

令和6年度 一般社団法人青森県薬剤師会 定時総会開催

令和6年6月15日（土）青森県薬剤師会館3階研修室に於いて、令和6年度一般社団法人青森県薬剤師会定時総会が出席総会員数884名（出席者33名・委任状851名）にて開催された。

白滝貴子会長の挨拶では、昨年度の厚生労働省と青森県からの委託事業として「残薬調整を活用した健康サポート機能充実事業」と「県内の薬剤師偏在状況と確保対策に関するアンケート調査」を受託し、無事に遂行できた旨ご報告があった。ひとえに会員の皆様の協力と尽力の賜物であると思っており、心より感謝を申し上げたいと述べられた。

また、現在進行中の厚生労働省からの委託事業として、緊急避妊薬販売に関わる環境整備のための調査事業についても触れられ、対応薬局の拡充を目指し、引き続き皆様の協力をお願いしたいと述べられた。

さらに、今年度よりスタートした第8次青森県医療計画についても言及があり、新興感染症への対応や夜間休日の医療体制の充実、災害時における薬事コーディネーターの対応など、地域住民の安心と安全を確保するために薬剤師の役割がますます重要になっており、会員とともに、地域社会の安心安全のために貢献するため地域医療の充実を図り、薬剤師としての専門性を高め、働きやすい環境づくりにも尽力していく所存であるとの意向が伝えられた。

結びに会員の皆様のご健康とご多幸を祈念し、今後とも変わらぬ支援と協力をお願いしたいと述べられた。

次に、会員表彰が執り行われた。

会員表彰（敬称略）

日本薬剤師会有功賞（伝達）

木村 英二 高野 修司

永年会員表彰

青木 一郎 他28名

物故会員に黙祷を捧げたのち、小池智彦議長・上田寿夫副議長により議事進行された。

報告第1号の令和5年度会務に関する事項、報告第2号の日本薬剤師会総会に関する事項、報告第3号の令和6年度事業計画に関する事項、報告第4号の令和6年度収支予算に関する事項が報告され、異議無く承認された。

つづいて議案第1号の令和5年度歳入歳出決算に関する件、議案第2号の役員選任の件も議案審議ののちにすべて承認された。新役員が選任されたことを受け、臨時理事会を開催した。次期役員は以下の通り。

一般社団法人青森県薬剤師会役員（五十音順）
（任期：2024年6月15日～2026年6月定時総会終結時）

会長	白 滝 貴 子
副会長	川 村 幸 子
副会長	河 原 木 智
副会長	齋 藤 武
副会長	坂 井 義 人
副会長	近 井 宏 樹
専務理事	青 柳 伸 一
常務理事	青 木 一 朗
常務理事	阿 達 昌 亮
常務理事	磯 木 雄 之 輔
常務理事	柿 本 拓 二
常務理事	柴 崎 崇
理事	石 山 毅 憲
理事	上 田 寿 夫
理事	小 笠 原 和 也
理事	加 藤 傑 (新任)
理事	神 田 大 輔 (新任)
理事	川 村 仁
理事	木 皮 美 賀 (新任)
理事	桑 野 真 四 郎
理事	小 池 智 彦
理事	佐 藤 大 志
理事	澤 上 克 彦
理事	鶴 岡 智 希
理事	寺 田 憲 司
理事	西 原 大 介
理事	前 田 法 晃
理事	類 家 徳 久
監事	飯 田 正 彦
監事	前 田 淳 彦